



新型コロナウイルス感染症対策についてのアンケート調査結果(ご要望やご質問 編)

Q グループワークを行わない場合の、具体的な実施方法を提示した新型コロナウイルス対応版の指導の手引きを作成していただきたいです。

A 各実施機関にて受講者数、会場規模等諸々の条件が異なることを考慮し、4月28日付「新型コロナウイルスの影響によるキャリアパス対応生涯研修課程の実施に係る運営上の対応について」(以下、「4/28通知」)において各実施機関ごとに柔軟に対応いただけるよう、方針をお伝えいたしました。

その後、より具体的な方法を示してほしいとのご意見もございましたため、中央福祉学院において、今回集約したご意見等も参考にしつつコロナウイルス対応版の学習の手引き作成に向けた検討を進めてまいります。

Q WEB研修等の非集合型で本研修を実施している団体があれば、その実施方法やプログラム内容について情報共有いただきたいです。

A 石川県、滋賀県、大阪府、沖縄県、大阪市の実施機関でWEB会議サービス等を使用した研修の実施を検討されております。詳しくは上記実施機関担当者へお問い合わせください。

Q 各実施機関において、感染症対策としてどのような工夫・取組みをされているのか知りたいです。

A 今回の他県の取組み状況一覧をご覧ください。不明点等ございましたら本学院事務局までご連絡ください。

Q 感染拡大状況による開催中止の判断は各機関となりますか。その際の報告は必要ですか。

A 感染状況が地域ごとに異なるため、各機関ごとに判断いただいております。報告につきましては、毎年提出いただいております定期報告によりご連絡いただければ問題ございません。

Q コロナウイルス対策により、研修運営に支障が生じており、講師の工夫により内容の変更を行わざるを得ない状況です。ある程度実施団体の裁量に任せてほしいです。

A 4/28 通知にでもお示ししましたとおり、「各プログラム標準時間の2／3以上」「グループワーク以外に、他者の異なる視点・考え方を知る方法の導入」等本課程における学習内容について、従来の研修と同等の学びが得られるよう、各実施団単体等において対応いただく分につきましては方法等含め各実施団体のご判断にお任せいたします。

Q プログラムを全国統一のオンライン研修やオンデマンド研修にする等の検討は予定していますか。

A 本学院で実施しております指導者養成研修において、標準的な研修を実施できる講師の養成をしておりますので、共通の動画作成につきましては検討しておりません。

Q 中央福祉学院で実施する予定の研修において、コロナウイルス対策で検討している内容を教えてください。

A 中央福祉学院では現在スクリーングをすべて中止しております(感染拡大の状況に応じてさらなる延長等について判断)。その他コロナウイルスに係る対応等につきましては本学院ホームページをご覧ください。

Q WEB 会議サービス等による演習についても、一定の習熟度（効果）があると考えていますか。

A 適切な活用方法による実施により、グループワークに替わるものとして一定の習熟度が見込まれると考えております。

Q コロナウイルスウィルスの影響を鑑みて、今後どのような研修スタイルが望ましいのか、研修効果と運営面での双方から検証していただきたいです。

A 今後運営委員会等も含め検討してまいります。

【問い合わせ先】（担当：柏田、山本）

E-mail : z-gakuin@shakyo.or.jp

Tel :046-858-1355 FAX :046-858-1356